

## 作業所長の「ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例」の概要

### ■はじめに

2024年4月から建設業においても時間外労働の上限規制が本格的にスタートします。各社においても対応の準備を進めているものと思いますが、作業所環境は現場毎に異なり、会社の方針や対策、精神論のみでは、対応が困難な場合も予想されます。

このたび、建築生産委員会傘下の施工部会 生産性向上専門部会では、作業所長がマネジメント力を発揮し、建築の現場で実際に取り組んでいる「労働時間削減」や「4週8閉所に向けた取り組み」事例を各社から集め、47件の優れた事例を抽出し、作業所長の「ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例」として取り纏めました。

### ■好事例シートの構成

シートは、個々の手法ごとに1枚に纏め、コンテンツとして概要、写真・イメージ・図面等のほか「取り組みの背景・課題」、「効果」、「利点」、「適用条件」等を掲載しています。

また、「検索性分類」には、これらの好事例シートが、「意識改革」、「業務削減」、「効率化」、「人材育成・教育」、「ワークシェア」、「適正工期」、「休暇」、「ワークライフバランス」、「その他」のどの項目に該当するが分類されており、ホームページ上では、これをもとにキーワード検索を行うことができます。

取組名	<p>ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例 No.2022-RIS-36</p> <p>取組名 プレゼン用ロボットで一石二鳥の新規入場者教育！</p>	取組みの背景・課題
取組概要	<p>取組んだ現場の休取取得状況 4週7閉所 (4週8休)</p> <p>取組概要 ・プレゼン用ロボットを使用した新規入場者教育 (作業所概要、作業所ルール、社内ルール、その他活動・取り組み等) の実施</p> <p>取組詳細   </p> <p>取組みの背景・課題 ・現場ではほぼ毎日実施される新規入場者教育 (作業所概要、作業所ルール、社内ルール、その他活動・取り組み等) と、併せて本人の経験の程度や健康状況など適正配置をするために必要な事項の確認を社員や職長が担当しており負担が大いと感じていた。</p> <p>効果 ・プレゼン用ロボットとPowerPointを組み合わせたことにより、ロボットからの発話と声や体の動作による覚悟のある仕事で、単なる教育内容の読み上げにとどまらない印象に残る教育ができる。またロボットによる教育中に社員や職長が健康、資格確認などができ時間短縮が図れた。</p> <p>利点 ・新規入場教育内容が担当者による食い違いが発生しない。また社員や職長が新規入場者の健康、資格を確認する時間がしっかり確保できるので見落としが少なくなる。</p> <p>継続のポイント ・プレゼン用ロボット取扱いマニュアルを動画等で作成し、誰でも取り換えるようにする。</p> <p>改善点 ・外国人労働者への対応が出来ていない。</p> <p>市販ソフト ・特になし</p> <p>参考資料等 ・プレゼン用ロボット (ヴィストン株式会社 [Sota])</p> <p>適用条件等 ・操作用PC、WiFi環境が必要</p> <p>検索性分類  <input type="checkbox"/>意識改革 <input checked="" type="checkbox"/>業務削減 <input checked="" type="checkbox"/>効率化 <input type="checkbox"/>人材育成・教育 <input type="checkbox"/>ワークシェア <input type="checkbox"/>適正工期 <input type="checkbox"/>休暇 <input type="checkbox"/>ワークライフバランス <input type="checkbox"/>その他         </p>	効果・利点等
写真・イメージ・図		改善点・適用条件
		検索性分類

## ■おわりに

建設業における時間外労働の上限規制は、長時間労働が常態化してきた建築の現場で働く人達にとっては、厳しい適用条件と捉える方も多いと思います。しかし、一部を除く他産業では、建設業より5年も早く時間外労働の上限規制が適用され、かつ週休2日が定着しています。

他産業と大きく異なるのは、建築の現場は一品生産であり、作業所環境や請負条件等が現場毎に違う点です。つまり、作業所の運営を委ねられた作業所長のマネジメント力により、時間外労働の上限規制への対応も大きく変わる点であり、百人百様の作業所運営の中で、本好事例が少しでも役に立ち、ご活用いただければ幸いです。

---

問い合わせ先 (一社)日本建設業連合建築部 (担当: 正田) Tel. 03-3551-1118

---

---